



## 食農教育活動 ～僕たちや食物を育ててくれるお日様に感謝を込めて～

淳城西小学校5年生75人を対象にした食農教育活動も今回が最終日。児童たちは、春に定植したサツマイモ等の収穫体験を行いました。

児童らは、日本中が今盛り上がっているラグビーワールドカップの影響を受けて、大小、形、色様々なかぼちゃを「ワントライ」「ツートライ」と個数を数えながら楽しく収穫しました。

その後のねぎの収穫では尻もちをつきながらも、掘り取ったねぎを肩に担いで運ぶたくましい児童や、サツマイモ収穫では顔よりも大きいサツマイモを掘った児童の隣で、小指ほどのサツマイモを掘った児童と大笑いするなど、学校農園内は児童たちの歓声に包まれ、楽しい秋の収穫作業となりました。

収穫終了後その場でできたての焼きいもを先生と一緒に美味しく頬張ると「もう一個食べたい!」という児童たちに、先生達は「このあと給食だからダメです!」と注意を促すのに一苦労していました。佐々木女性部長は「これからも食べることの大切さ、有難さを忘れることなく立派な大人に成長してください。」と児童らを激励して今年度の農業体験学習全課程を終了しました。

太いねぎが中々抜けない



オレンジ色のカボチャをゲット

仲間と外で食べれば旨さ倍増



大物サツマイモを大量収穫

## 支店を拠点とした協同活動の取り組み



「支店を拠点とした協同活動」の取り組みは、各支店が地域貢献活動や支店だよりの発行等を通して、組合員をはじめ地域住民とのふれあいの場づくり、地域との絆づくりを目指しています。

### 地域住民とふれあいながら交通安全を呼びかける



J Aの各支店では、9月21日から始まった「秋の全国交通安全運動」に合わせ、支店近くの街頭に立ち横断旗を手に交通安全を呼び掛けました。

各支店前の通学路は車が頻繁に行きかい、特に朝の通学時間帯は多くの車が行きかいます。

集団登校する小学生らに対して横断歩道に立った職員は、車が止まったのを確かめてから渡るように声をかけました。

「おはようございます!」と小学生は元気にあいさつ。それに元気をもらったように街頭に立つ職員も「おはようございます!!」とあいさつ。秋晴れの清々しい朝に、気持ちも爽やかになりました。

また、子どもたちをはじめ、地域住民とふれあうことで、地域の安全を守る役割をJ Aも担っていることを再確認できました。

この時期は日の入り後、急に暗くなります。ドライバーは、早めのライト点灯を心がけ交通事故防止に努めましょう。